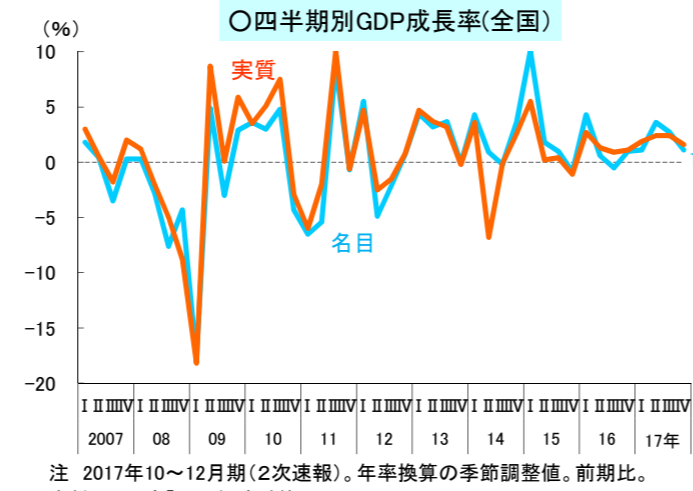
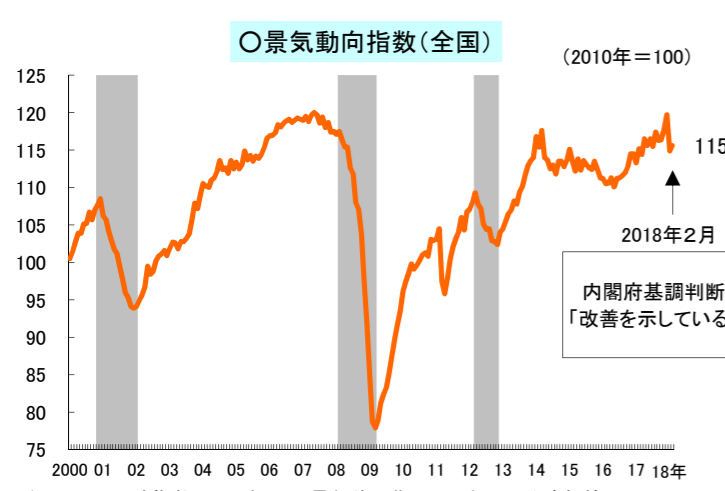


日本経済

○2018年2月の景気動向指数(CI、一致指数)は、2か月ぶりに上昇となった。
 ○2017年10~12月期の実質GDP成長率は、8四半期連続のプラスとなった。
 ○2018年3月の日経平均株価は、月末終値が2018年1月に比べて1,643円99銭安となった。
 ○2018年3月のドル円相場は、104円台から106円台の間で推移した。

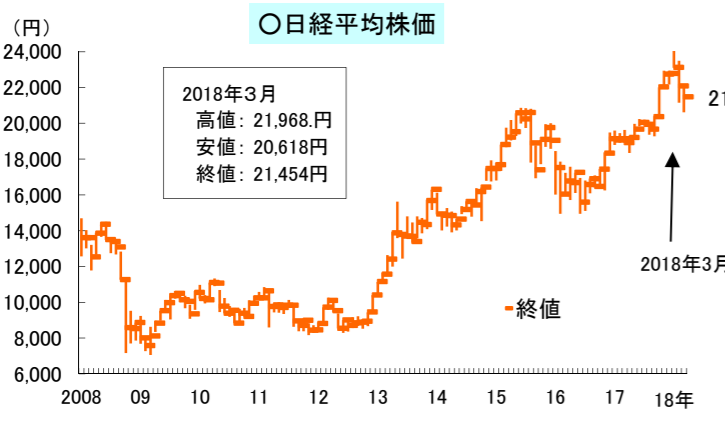
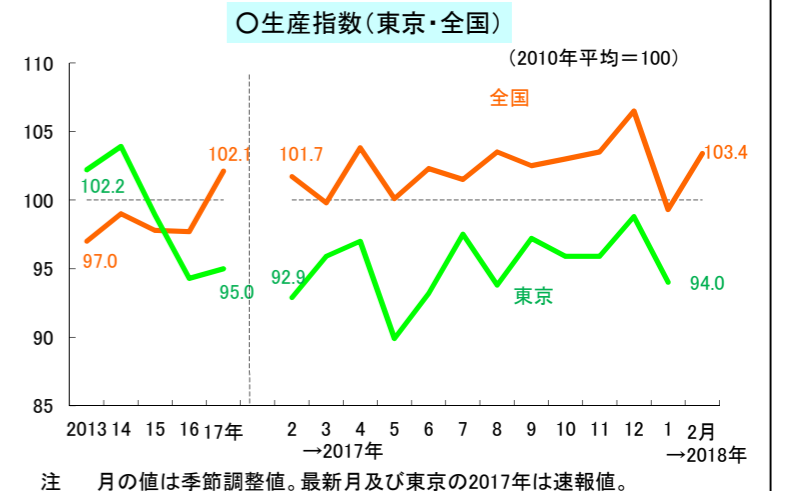
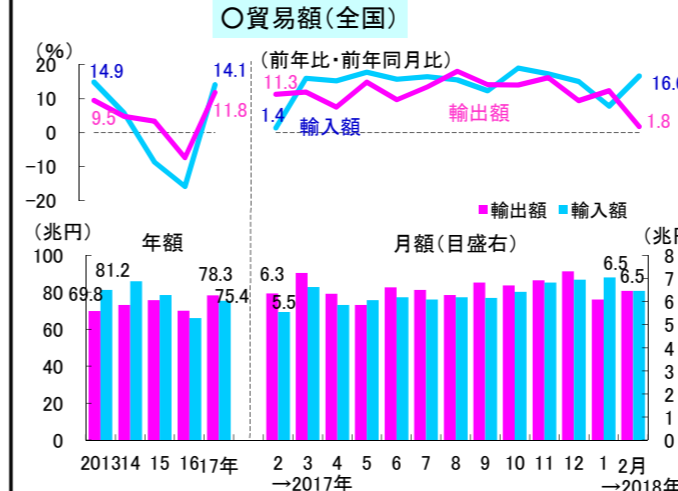


注 CI、一致指数。シャドローは、景気後退期。2018年1月分速報値。
 資料 内閣府「景気動向指数」

注 輸入額の最新値は速報値。
 資料 財務省「貿易統計」

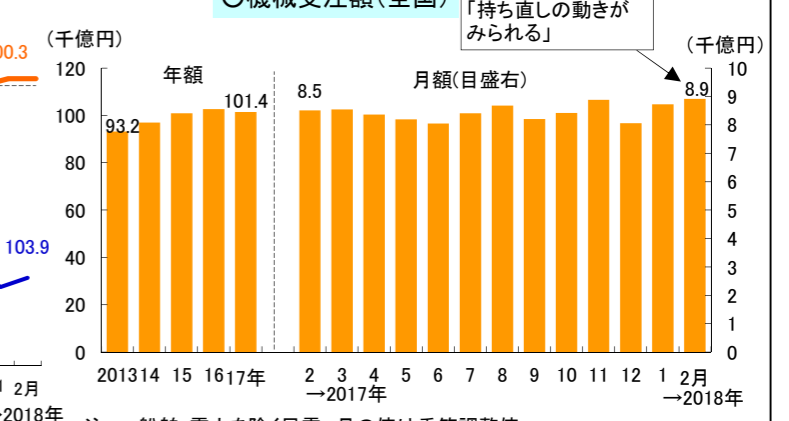
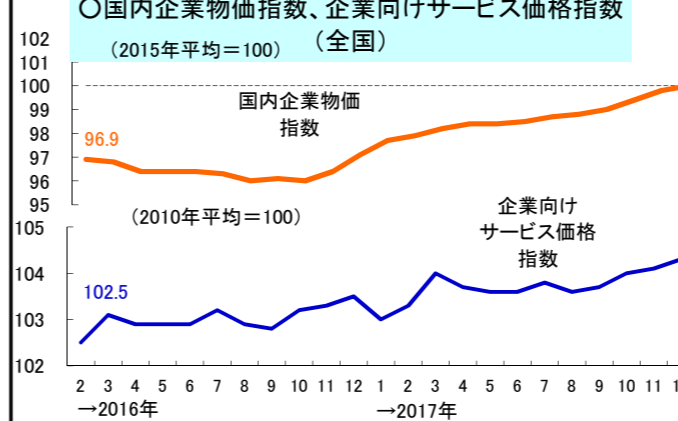
貿易・生産など

○2018年2月の輸出額は前年同月比で14か月連続の増加、輸入額は13か月連続の増加となった。
 ○2018年1月の東京の生産指数は前月比で2か月ぶりに下落した。2018年2月の全国は前月比で2か月ぶりに上昇した。
 ○2018年2月の国内企業物価指数は前年同月比で2.5%上昇し、2018年2月の企業向けサービス価格指数は前年同月比で0.6%上昇した。
 ○2018年2月の機械受注額は、前月比2.1%増となった。



注 指数値は日々の終値ベース。
 資料 ©日本経済新聞社

注 最新値は、いずれも速報値。
 資料 日本銀行「国内企業物価指数」、「企業向けサービス価格指数」

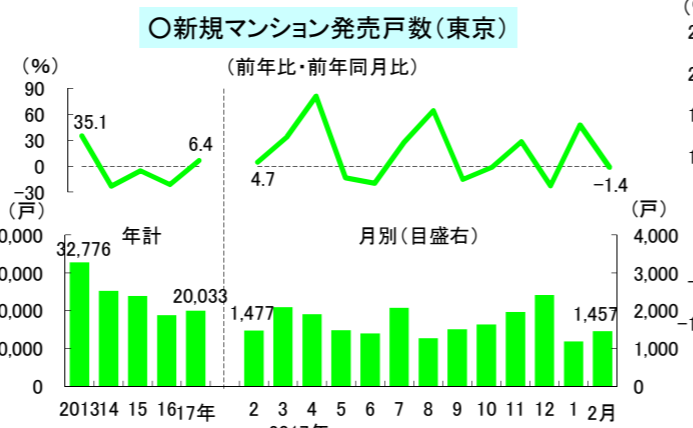
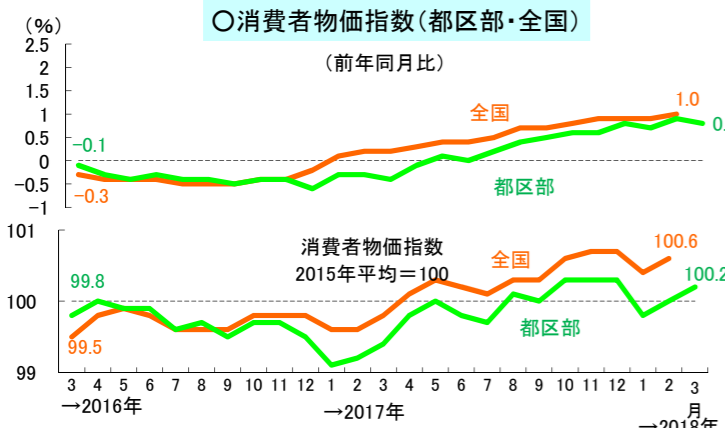


注 最新値は、いずれも速報値。
 資料 日本銀行「国内企業物価指数」、「企業向けサービス価格指数」

注 船舶・電力を除く民需。月の値は季節調整値。
 資料 内閣府「機械受注統計調査報告」

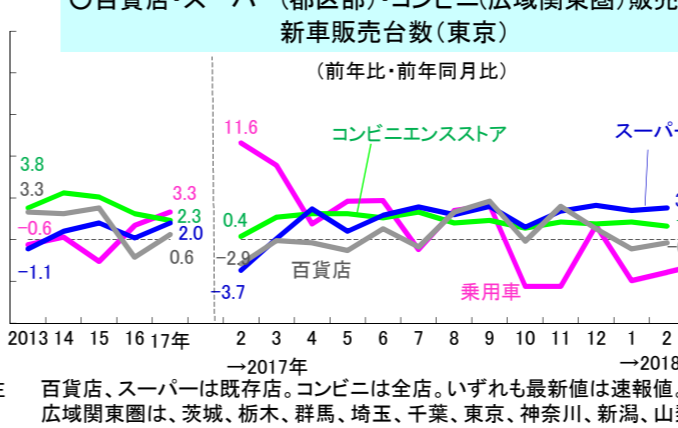
消費など

○2018年3月の都区部の消費者物価指数の前年同月比はプラス0.8%と9か月連続のプラスとなった。2月の全国の消費者物価指数の前年同月比は、プラス1.0%と14か月連続のプラスとなった。
 ○2018年2月の新規マンション発売戸数は、前年同月比で2か月ぶりに減少した。
 ○2018年2月の小売販売額の前年同月比は、百貨店は2か月連続の減少、スーパーは12か月連続の増加、コンビニエンスストアは60か月連続の増加となった。3月の都内新車販売台数は、3か月連続の減少となった。
 ○2018年2月の訪日外客数は、前年同月比で23.3%増の251万人となった。

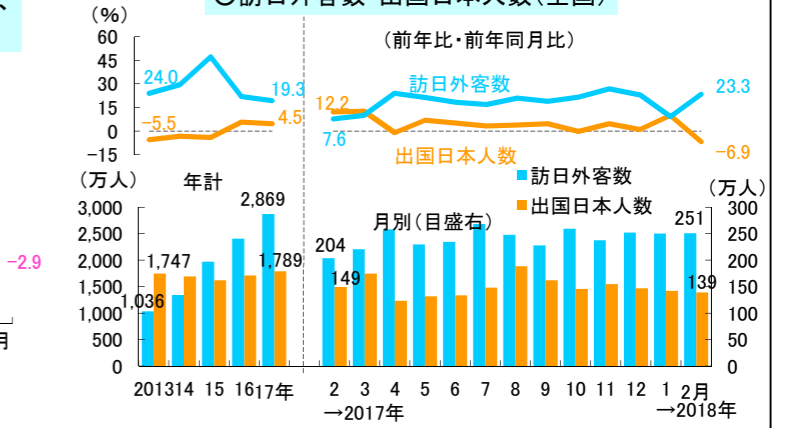


注 生鮮食品を除く総合。東京都都区部の最新値は速報値。
 資料 総務省「消費者物価指数」

注 都区部と都下を合計し算出。
 資料 (株)不動産経済研究所「マンション市場動向」



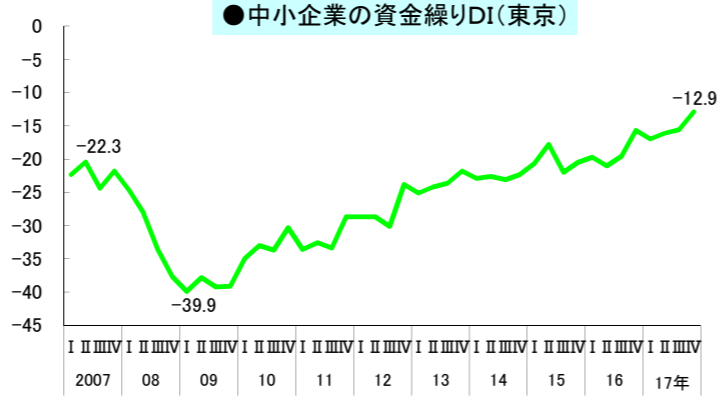
注 百貨店、スーパーは既存店。コンビニは全店。いずれも最新値は速報値。
 広域関東圏は、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、長野、静岡の1都10県。新車販売台数は、普通乗用車、小型乗用車、普通トラック、小型トラック、バスの合計で、特殊車、トレーラー、その他不明車を除く。
 資料 経済産業省「商業動態統計」、(一社)日本自動車販売協会連合会資料



注 訪日外客数の直近2か月の値、出国日本人数の直近の値は推計値。
 資料 日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数・出国日本人数」

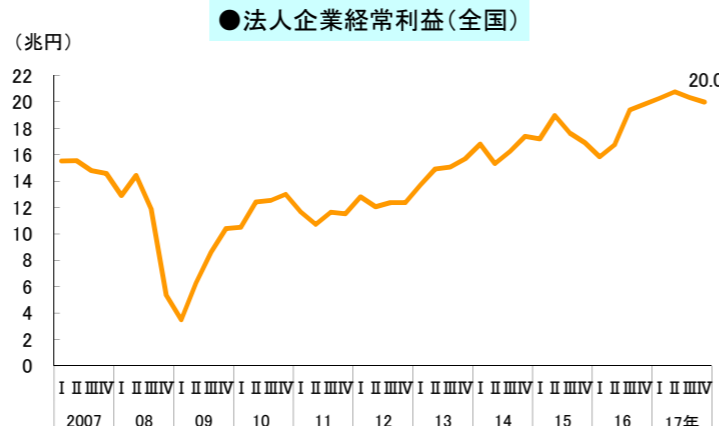
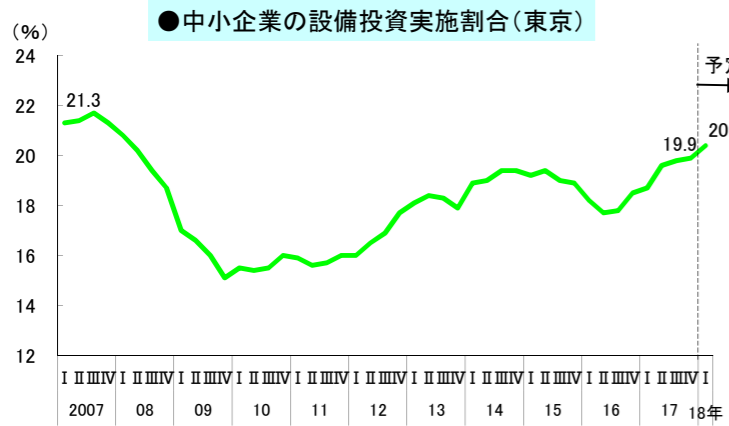
企業動向など

- 2018年2月の中小企業の業況DIは、前月より1ポイント増加し、マイナス26となった。
- 2017年10～12月期における中小企業の資金繰りDIは、前期から2.7ポイント上昇し、マイナス12.9となった。
- 2017年10～12月期における中小企業の設備投資実施割合は、前期から0.1ポイント増加し、19.9%となった。
- 2017年10～12月期における法人企業経常利益は、2四半期連続で減少した。
- 2018年3月における都心5区のオフィス空室率は前月から低下し、平均募集賃料は上昇した。
- 2018年3月の東京の倒産件数は112件で、前年同月比で29.1%減と、5か月連続で減少した。



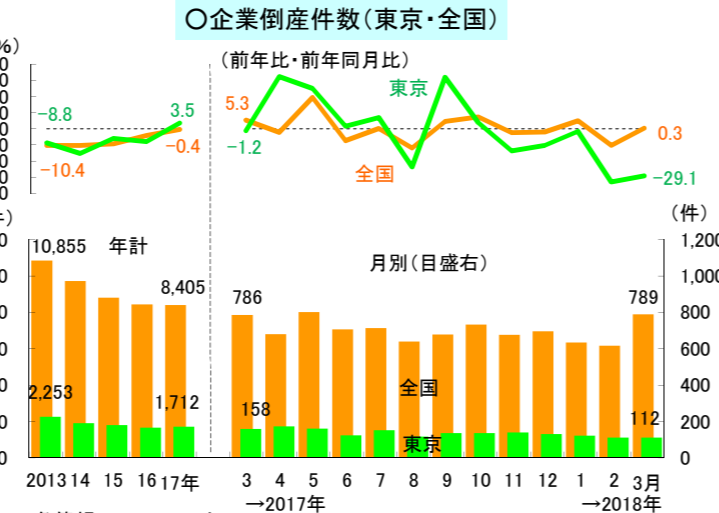
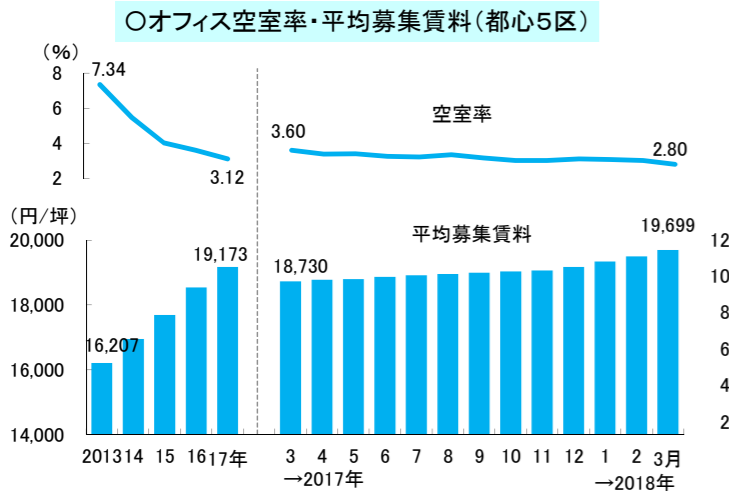
注 DI=「良い」企業割合-「悪い」企業割合
資料 東京都「東京都中小企業の景況」

注 DI=「楽」企業割合-「苦しい」企業割合。
資料 東京都「都内中小企業の設備投資、資金繰り等の状況」



注 後方4四半期移動平均。
資料 東京都「都内中小企業の設備投資、資金繰り等の状況」

注 季節調整値。金融業、保険業を除いた全産業。
資料 財務省「法人企業統計」

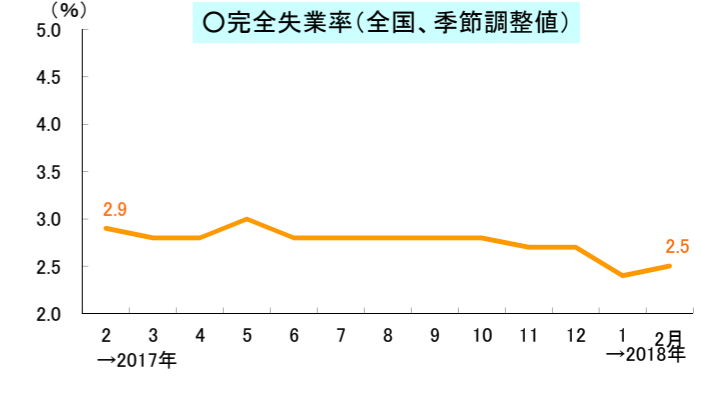
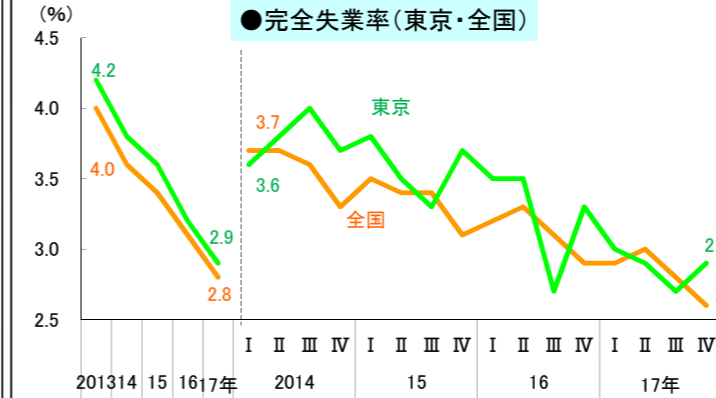


注 都心5区は千代田、中央、港、新宿、渋谷。
基準階面積100坪以上のオフィスビル。年データは各年12月の値。
資料 三鬼商事(株)「最新オフィスビル市況」

注 負債額1,000万円以上。
資料 東京都「東京の企業倒産状況」、(株)東京商工リサーチ「倒産月報」

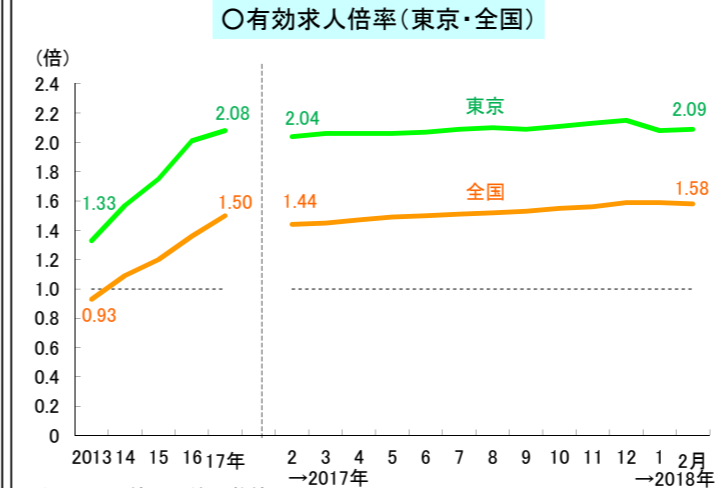
雇用

- 2017年10～12月期における東京の完全失業率は、前年同期と比べ0.4ポイント下降し、2.9%となった。
- 2017年10～12月期における全国の完全失業率は、前年同期と比べ0.3ポイント低下し、2.6%となった。
- 2018年2月の全国の完全失業率は、前月から0.1ポイント上昇し、2.5%となった。
- 2018年2月の東京の有効求人倍率は、前月から0.01ポイント上昇し、2.09倍となった。
- 2017年10～12月期における中小企業の雇用人員DIは、前期から2.2ポイント上昇し、22.5となった。
- 2018年1月の東京の現金給与総額は、前年同月比で1.1%増となった。2018年2月の全国は前年同月比で1.3%増となった。
- 2018年1月の東京の所定外労働時間は、前年同月比で6.3%減となった。2018年2月の全国は前年同月比で0.9%減となった。



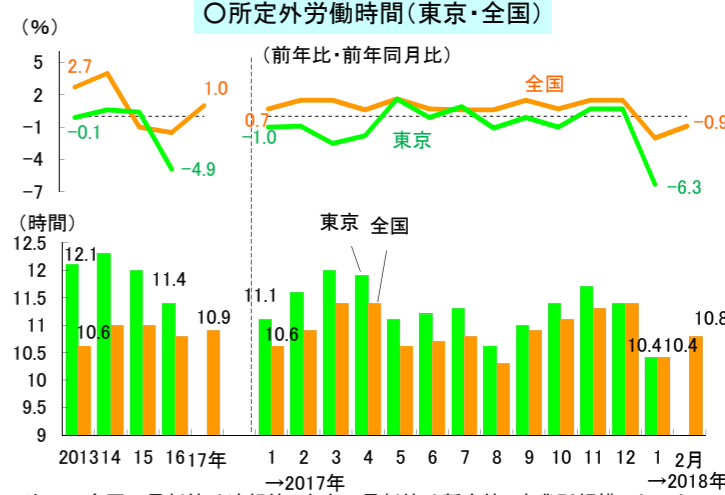
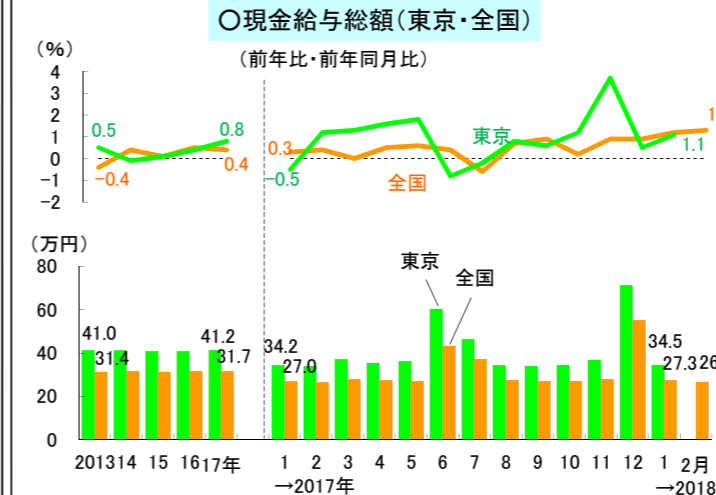
資料 東京都、総務省「労働力調査」

資料 総務省「労働力調査」



注 月の値は季節調整値。
資料 東京労働局、厚生労働省「職業安定業務統計」

注 DI=「不足」とする企業の割合-「過剰」とする企業の割合。
資料 東京都「東京都中小企業の景況」



注 全国の最新値は速報値。東京の最新値は暫定値。事業所規模5人以上。
資料 東京都、厚生労働省「毎月勤労統計調査」

注 全国の最新値は速報値。東京の最新値は暫定値。事業所規模5人以上。
資料 東京都、厚生労働省「毎月勤労統計調査」